

# 目 次

序章 県土整備の歩みとその時代背景	1
-------------------	---

## 第1編 総論

第1章 栃木県の地形、地質、気候	5
第1節 地形	5
第2節 地質	5
第3節 気象	5
第2章 行政機構の変遷	10
第1節 平成9年度～平成18年度まで（土木部）	10
第2節 平成19年度～平成28年度まで（県土整備部）	10
第3章 予算の推移	19
第1節 平成9年度～平成18年度まで	19
第2節 平成19年度～平成28年度まで	19
第4章 県総合計画	24
第1節 とちぎ新時代創造計画 三期計画（H8～H12）	24
第2節 とちぎ21世紀プラン（H13～H17）	29
第3節 とちぎ元気プラン（H18～H22）	35
第4節 新とちぎ元気プラン（H23～H27）	41
第5節 とちぎ元気発信プラン（H28～H32）	44
第5章 県土整備計画	47
第1節 県土整備プラン（H23～H27）	47
第2節 県土づくりプラン2016（H28～H32）	49
第6章 国土強靱化等	51
第1節 栃木県国土強靱化地域計画	51
第2節 社会インフラの長寿命化計画	53
第3節 防災・減災の取組	54
第7章 土木行政の見える化	55
第1節 事業評価システム	55
第2節 マネジメント会議	57
第3節 開通宣言・完了宣言	57

## 第2編 道路

第1章 総論	59
第1節 概要	59
第2節 栃木県の道路状況	67
第2章 道路整備の現状と推移	72
第1節 道路財源	72
第2節 交通量調査	74
第3章 道路計画	78
第1節 社会資本整備重点計画	78
第2節 コリドールネットワーク	78
第3節 とちぎの道路・交通ビジョン	79
第4節 とちぎみちづくり構想	80
第4章 国道事業	82
第1節 国道事業の概要	82
第2節 地域高規格道路事業	83
第3節 整備状況	87
第5章 地方道事業	95
第1節 地方道整備の現況	95
第2節 整備状況	95
第3節 塩那道路建設事業	101
第6章 橋梁・トンネル整備事業	103
第1節 概要	103
第2節 道路橋に関する技術基準の変遷	103
第3節 栃木県の橋梁	106
第4節 栃木県のトンネル	124
第7章 市町村事業	133
第1節 市町村道整備代行事業	133
第2節 市町村道事業	137
第8章 有料道路	144
第1節 概要	144
第2節 有料道路	144
第3節 栃木県道路公社	146
第9章 直轄国道事業	147
第1節 概要	147
第2節 一般国道4号	147
第3節 新4号国道	147
第4節 一般国道50号	148
第5節 直轄事業年表（H9～H28）	148

<b>第 10 章</b>	<b>高速道路</b> .....	150
第 1 節	概要 .....	150
第 2 節	東北縦貫自動車道 .....	150
第 3 節	北関東自動車道 .....	151
第 4 節	スマートインターチェンジ .....	151

## **第 3 編 道路管理**

<b>第 1 章</b>	<b>道路管理</b> .....	157
第 1 節	概要 .....	157
第 2 節	路線認定の制度 .....	157
第 3 節	道路管理の沿革 .....	162
第 4 節	道路の占用 .....	163
<b>第 2 章</b>	<b>道路の維持修繕</b> .....	164
第 1 節	概要 .....	164
第 2 節	道路維持修繕の変遷 .....	164
第 3 節	舗装の維持修繕 .....	166
第 4 節	橋梁の補修 .....	168
第 5 節	排水施設 .....	169
第 6 節	環境整備 .....	170
第 7 節	トンネルの維持管理 .....	170
第 8 節	長寿命化対策 .....	171
<b>第 3 章</b>	<b>道路防災・減災対策</b> .....	172
第 1 節	道路災害防除 .....	172
第 2 節	橋梁耐震化 .....	172
第 3 節	道路アンダーパス冠水対策 .....	173
第 4 節	雪寒地域対策 .....	174
第 5 節	道路情報 .....	178
<b>第 4 章</b>	<b>交通安全対策</b> .....	181
第 1 節	交通安全施設 .....	181
第 2 節	通学路の整備 .....	182
第 3 節	自転車道の整備 .....	185
第 4 節	バリアフリー .....	188
<b>第 5 章</b>	<b>まちづくり・地域づくり</b> .....	190
第 1 節	道の駅 .....	190
第 2 節	無電柱化計画 .....	191
第 3 節	道路愛護 .....	193

## 第4編 公共交通

第1章 総論	197
第1節 概要	197
第2節 鉄道・バスネットワークの概況	197
第3節 鉄道・バスネットワークの輸送実績	198
第4節 公共交通関連法令	199
第2章 公共交通の改善・充実	201
第1節 民間バスの改善充実	201
第2節 市町村バス等の改善充実	202
第3節 公共交通広域ネットワークの改善	202
第4節 第三セクター鉄道の維持・充実	203
第5節 新たな公共交通導入への取組	206
第3章 公共交通のバリアフリー	208
第1節 人にやさしいバス整備事業	208
第2節 鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業	209

## 第5編 河川

第1章 総論	213
第1節 概要	213
第2節 河川行政のあゆみ	213
第2章 河川管理	215
第1節 河川の指定と管理体制	215
第2節 河川の維持修繕	221
第3節 河川防災・減災対策	221
第4節 河川管理施設長寿命化修繕計画	222
第5節 河川の環境保全対策	222
第6節 河川の利用	223
第7節 河川愛護	227
第3章 河川整備計画	230
第1節 河川整備基本方針	230
第2節 河川整備計画	232
第3節 河川砂防構想	244
第4章 河川整備事業	245
第1節 河川整備事業の経緯	245
第2節 主要な河川整備事業	248
第3節 河川の整備率	268
第4節 河川環境整備事業	269

第5節	河川管理施設等技術基準の変遷	274
<b>第5章</b>	<b>水防</b>	276
第1節	近年における水防法改正の変遷	276
第2節	現在の水防体制	276
<b>第6章</b>	<b>直轄河川事業</b>	281
第1節	鬼怒川	281
第2節	渡良瀬川	281
第3節	那珂川	282
第4節	渡良瀬遊水地	282

## 第6編 砂防

<b>第1章</b>	<b>総論</b>	285
第1節	概要	285
第2節	砂防行政のあゆみ	285
第3節	栃木県の土砂災害等	285
第4節	流域の概要	289
<b>第2章</b>	<b>砂防管理</b>	291
第1節	概要	291
第2節	砂防指定地	291
第3節	地すべり防止区域	291
第4節	急傾斜地崩壊危険区域	291
第5節	砂防施設の維持修繕	292
<b>第3章</b>	<b>土砂災害警戒区域等</b>	293
第1節	概要	293
第2節	区域指定について	295
<b>第4章</b>	<b>土砂災害対策</b>	297
第1節	砂防事業	297
第2節	地すべり事業	299
第3節	急傾斜地崩壊対策事業	300
第4節	雪崩対策事業	301
第5節	その他の砂防事業	302
<b>第5章</b>	<b>火山噴火対策</b>	303
第1節	概要	303
第2節	火山噴火対策	304
<b>第6章</b>	<b>ソフト対策</b>	306
第1節	概要	306
第2節	各種ソフト対策	306

<b>第7章 直轄砂防事業</b> .....	311
第1節 鬼怒川流域 .....	311
第2節 渡良瀬川流域 .....	314

## **第7編 ダム水資源**

<b>第1章 総論</b> .....	319
第1節 概要 .....	319
第2節 本県の水利用の状況 .....	323
第3節 栃木県の水資源計画 .....	328
第4節 ダム事業の概要 .....	332
<b>第2章 県営ダム事業</b> .....	334
第1節 県営のダム事業 .....	334
第2節 中止ダム事業と代替案 .....	346
<b>第3章 直轄ダム</b> .....	349
第1節 五十里ダム .....	349
第2節 川俣ダム .....	350
第3節 川治ダム .....	352
第4節 湯西川ダム .....	353
第5節 思川開発事業 .....	354

## **第8編 都市計画**

<b>第1章 総説</b> .....	359
第1節 栃木県における都市の推移 .....	359
第2節 都市計画行政の沿革 .....	361
<b>第2章 都市計画</b> .....	366
第1節 都市計画の策定 .....	366
第2節 都市計画区域 .....	368
第3節 土地利用 .....	368
第4節 都市施設 .....	372
第5節 開発許可制度 .....	374
第6節 都市環境の整備と保存 .....	377
<b>第3章 土地区画整理事業</b> .....	379
第1節 概要 .....	379
第2節 土地区画整理事業の沿革 .....	380
第3節 栃木県内の区画整理事業 .....	382
第4節 栃木県都市復興ガイドライン .....	383

第4章 「中心市街地の活性化」と「都市の再生」	385
第1節 「中心市街地の活性化」と「都市の再生」の沿革	385
第2節 主な「中心市街地の活性化」及び「都市の再生」に関する支援事業等	386

## 第9編 都市施設

第1章 街路事業	389
第1節 概要	389
第2節 街路事業の沿革	389
第3節 栃木県の街路事業	390
第4節 主な街路事業（一般街路事業）	392
第5節 連続立体交差事業等	399
第6節 沿道市街地との一体的整備の推進	404
第7節 電線共同溝等無電柱化の推進	405
第2章 公園緑地	407
第1節 概要	407
第2節 公園緑地事業の沿革	408
第3節 栃木県の公園事業	410
第4節 県の都市公園	412
第5節 総合スポーツゾーン	419
第6節 市町の都市公園	425
第7節 全国都市緑化とちぎフェア	430
第8節 指定管理者制度	431
第9節 (公財)栃木県民公園福祉協会	432

## 第10編 下水道

第1章 下水道行政の沿革	435
第1節 下水道法の諸制度	435
第2節 下水道事業の推移	437
第3節 地方公営企業法の適用	439
第4節 栃木県下水道公社	440
第2章 下水道計画	442
第1節 流域別下水道整備総合計画（流総計画）の概要	442
第2節 生活排水処理構想の概要	444
第3章 下水道事業の概要	446
第1節 公共下水道事業	446
第2節 流域下水道事業	449
第3節 流域下水汚泥処理事業	456

第4節	再生可能エネルギー利活用事業	458
<b>第4章</b>	<b>下水道の維持管理</b>	461
第1節	終末処理場の処理概要	461
第2節	包括的民間委託の導入	465
第3節	下水汚泥の処理	467
第4節	下水道BCPの概要	469

## 第11編 住宅

<b>第1章</b>	<b>住宅行政の歩み</b>	471
第1節	住宅行政の歩み	471
<b>第2章</b>	<b>公的住宅の建設及び管理</b>	479
第1節	公営住宅及び改良住宅の建設	479
第2節	公営住宅の建替と改善	481
第3節	公営住宅における高齢化対策	483
第4節	公営住宅の長寿命化	483
第5節	指定管理者制度	485
<b>第3章</b>	<b>公的資金による住宅の供給等</b>	488
第1節	住宅金融機構	488
第2節	栃木県住宅建設資金融資制度	489
第3節	農地所有者等賃貸住宅建設融資利子補給事業	492
第4節	特定優良賃貸住宅	494
第5節	高齢者向け優良賃貸住宅	495
第6節	地域優良賃貸住宅	496
第7節	サービス付き高齢者向け住宅	498
<b>第4章</b>	<b>宅地防災対策</b>	500
第1節	宅地造成等規制法	500
第2節	宅地耐震化事業	501
第3節	住宅市街地基盤整備事業	502
<b>第5章</b>	<b>宅地建物取引業対策</b>	503
第1節	宅地建物取引業制度	503
<b>第6章</b>	<b>公的機関による住宅及び宅地の供給</b>	505
第1節	住宅供給公社	505
第2節	日本勤労者住宅協会	507

## 第12編 建築

<b>第1章</b>	<b>建築指導</b>	509
第1節	建築法制史と建築指導行政	509



第2節	栃木県建築基準条例	514
第3節	建築関係法令	514
第4節	建築防災事業	517
第5節	建築審査会	521
第6節	建築士審査会	522
<b>第2章</b>	<b>まちづくり</b>	523
第1節	市街地再開発事業等	523
第2節	街なみ環境整備等	529
第3節	マロニエ建築賞	531
第4節	建築協定	537
<b>第3章</b>	<b>営繕</b>	538
第1節	営繕行政	538
第2節	県庁舎の建替え	542
第3節	主要な県有建築物の建設	545
第4節	県有建築物の保全・長寿命化	549
第5節	県有建築物の耐震化	551
第6節	栃木県公共建築連絡協議会	553

## 第13編 用地

<b>第1章</b>	<b>公共用地の取得</b>	557
第1節	公共用地取得体制	557
第2節	公共用地取得に係る損失補償基準等	557
第3節	用地取得実績	559
第4節	用地先行取得制度等	559
第5節	代替地対策	562
第6節	用地調査費制度	562
第7節	未登記対策	562
第8節	用地事務のシステム化	563
第9節	用地職員の資質の向上	563
<b>第2章</b>	<b>土地収用制度</b>	564
第1節	概要	564
第2節	事業認定	564
第3節	収用委員会	564
<b>第3章</b>	<b>行政代執行</b>	571
第1節	平成13年8月の行政代執行	571
第2節	平成26年7月の行政代執行	572
<b>第4章</b>	<b>国土交通省所管国有財産の事務</b>	573

第5章 廃道・廃川敷地の管理及び処分	574
第1節 概要	574
第2節 みなし廃川敷地の処分	574
第3節 廃道廃川敷地の処理事務の体系化	574

## 第14編 災害復旧

第1章 概要	577
第1節 災害復旧の概要	577
第2節 自然災害の記録	577
第2章 平成10年8月豪雨（那須水害）	595
第1節 概要	595
第2節 被災状況	596
第3節 復旧事業	596
第4節 視察等	597
第3章 東日本大震災	598
第1節 概要	598
第2節 県内の被災状況と復旧・復興事業	598
第3節 震災から得た教訓	603
第4章 平成27年9月関東・東北豪雨	605
第1節 概要	605
第2節 被災状況	606
第3節 復旧事業	608
第5章 災害復旧事業	609
第1節 災害復旧事業の沿革	609
第2節 河川災害復旧事業	610
第3節 道路災害復旧事業	613
第4節 砂防施設災害復旧事業	614
第5節 ダム施設災害復旧事業	616
第6章 栃木県災害年表	620

## 第15編 技術管理

第1章 公共事業と技術管理の経緯	627
第1節 平成に入ってから経緯	627
第2節 建設リサイクル法	627
第3節 公共工事コスト縮減	628
第2章 品確法	630
第1節 公共工事の品質確保の促進に関する法律（H17.3.31）	630

第2節	公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部改正（H26.6.4）	630
第3節	発注関係事務の運用に関する指針	631
第4節	総合評価落札方式	632
<b>第3章</b>	<b>県土整備部のシステム</b>	<b>635</b>
第1節	システム化の経緯	635
第2節	設計積算システム	637
第3節	工事執行管理システム	638
第4節	CALS/ECの推進	639
<b>第4章</b>	<b>工事検査</b>	<b>640</b>
第1節	工事検査とは	640
第2節	検査の根拠法令等	640
第3節	検査の種類	641
第4節	検査区分	641
第5節	検査件数	641
第6節	評定の項目及び評定の分担	642
第7節	検査業務の経緯	642
第8節	公共工事検査の一元化	642
第9節	土木工事共通仕様書	643
<b>第5章</b>	<b>会計実地検査</b>	<b>644</b>
第1節	実地検査の記録	644
<b>第6章</b>	<b>県土防災センター</b>	<b>645</b>
第1節	整備の経緯と目的	645
第2節	センターの概要	645
第3節	県土整備部震災対策	647
<b>第7章</b>	<b>栃木県魅力ある建設事業</b>	<b>648</b>
第1節	栃木県魅力ある建設事業推進協議会（CCIとちぎ）の目的と沿革	648
第2節	CCIとちぎの活動内容	648
<b>第8章</b>	<b>技術公務員の資質の向上</b>	<b>649</b>
第1節	技術の伝承	649
第2節	栃木県建設技術協会	650
第3節	土木学会関東支部栃木会	651
<b>第9章</b>	<b>公益財団法人 栃木県建設技術センター</b>	<b>652</b>
第1節	沿革	652
第2節	センターの概要	652
第3節	業務内容	653
第4節	業務状況	653

## 第16編 建設産業

第1章	栃木県の建設業	655
第2章	入札・契約制度	658
第1節	国における入札・契約制度	658
第2節	県土整備部（土木部）における制度改正	661
第3章	20年間の令達集	671
第4章	建設産業の将来	682
第1節	建設産業界の課題	682
第2節	技能労働者不足、技術者不足	683
第3節	生産性革命元年	683
第4節	今後の対応策	683

## 第17編 県議会の動き（質疑・質問）

第1章	平成9年度から平成18年度	685
第2章	平成19年度から平成27年度	704

## 第18編 建設年表

## 第19編 歴代知事・土木部・県土整備部歴代役職者

編集後記	742
関係者名簿	743